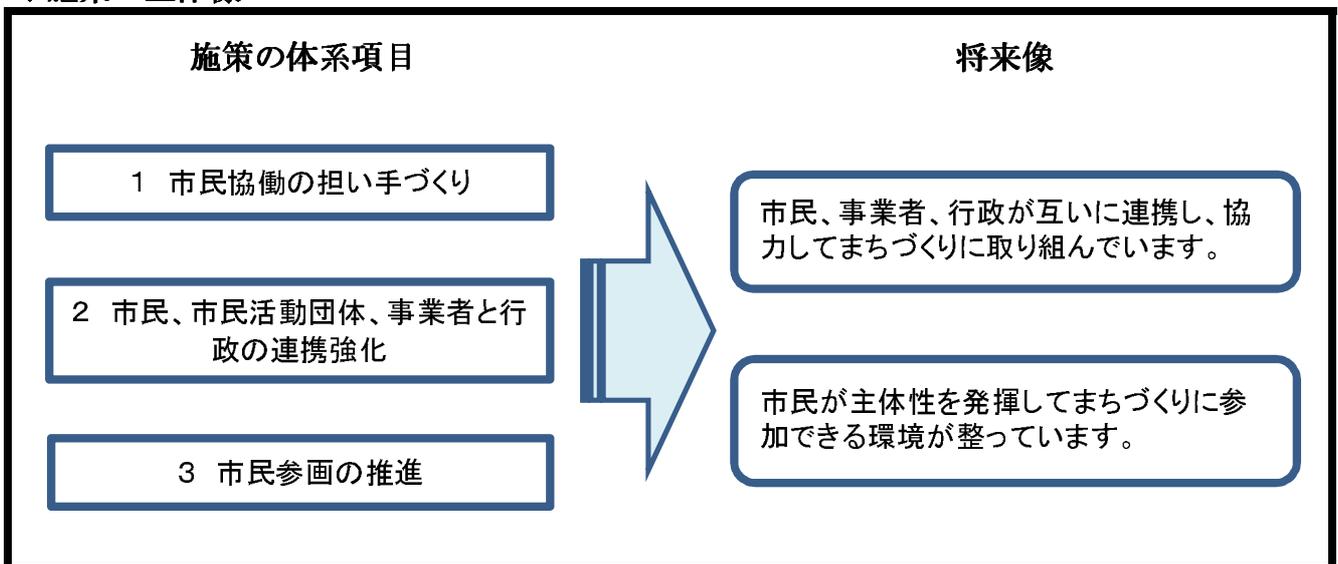


施策評価シート (平成29年度評価実施)	担当 部課名	企画部 協働まちづくり課	関連 部課名	
--------------------------------	-------------------	-----------------	-------------------	--

◆第四次蒲郡市総合計画(2011～2020)

施策名	市民協働
基本目標	市民とともに歩むまちづくり【協働・行財政運営】
施策の説明	市民、市民活動団体、事業者、行政が互いに協力してまちづくりに取り組むことができるように、各主体の連携強化に努めるとともに、市民活動に必要な情報や場所の提供、担い手となる人材の発掘・育成、市民活動団体の運営支援などの取組を推進します。

◆施策の全体像



◆主要事業に係る具体化した取組み実績(括弧内は単位)

事業名		市民まちづくりセンター運営委託事業																					
1	がまごおり市民まちづくりセンター(利用人数)(人)	がまごおり協働まちづくり会議(回)	—																				
	<table border="1"> <caption>がまごおり市民まちづくりセンター(利用人数)(人)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>利用人数(人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H26</td> <td>7,303</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>6,121</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>6,105</td> </tr> <tr> <td>H29年度目標</td> <td>6,300</td> </tr> </tbody> </table>	年度	利用人数(人)	H26	7,303	H27	6,121	H28	6,105	H29年度目標	6,300	<table border="1"> <caption>がまごおり協働まちづくり会議(回)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>回数(回)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H26</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>H29年度目標</td> <td>6</td> </tr> </tbody> </table>	年度	回数(回)	H26	6	H27	6	H28	5	H29年度目標	6	—
年度	利用人数(人)																						
H26	7,303																						
H27	6,121																						
H28	6,105																						
H29年度目標	6,300																						
年度	回数(回)																						
H26	6																						
H27	6																						
H28	5																						
H29年度目標	6																						
担当者評価																							
<p>がまごおり市民まちづくりセンターは、助成金事業実施団体のサポートをおこなっており、公益的事業の担い手となる市民団体の育成に寄与しています。団体は順調に育成されており、多くの活動団体がまちづくりに取組んでいます。助成金を受けたのちに自主事業に移行し、活発に活動している団体もあります。</p> <p>また、がまごおりのまちづくりを推進するために設けられたがまごおり協働まちづくり会議では、センターから委員及び事務局として参加し、蒲郡市の行動推進に寄与しています。</p>																							
2	事業名	協働基金運用管理事業																					
	基金取崩額(千円)	市民企画公募まちづくり事業助成金(団体)	—																				
	<table border="1"> <caption>基金取崩額(千円)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>取崩額(千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H26</td> <td>3,497</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>2,498</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>2,290</td> </tr> <tr> <td>H29年度目標</td> <td>2,400</td> </tr> </tbody> </table>	年度	取崩額(千円)	H26	3,497	H27	2,498	H28	2,290	H29年度目標	2,400	<table border="1"> <caption>市民企画公募まちづくり事業助成金(団体)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>団体数(団体)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H26</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>H29年度目標</td> <td>8</td> </tr> </tbody> </table>	年度	団体数(団体)	H26	8	H27	7	H28	6	H29年度目標	8	—
年度	取崩額(千円)																						
H26	3,497																						
H27	2,498																						
H28	2,290																						
H29年度目標	2,400																						
年度	団体数(団体)																						
H26	8																						
H27	7																						
H28	6																						
H29年度目標	8																						
担当者評価																							
<p>応募団体数が減少しつつある。市民団体誕生の頭打ち感がある状況だが、公益的事業を行いたいという情熱をもった団体を発掘し、はじめの一步部門からほとぼる情熱部門へとつなげられるよう、サポートをしていきたい。</p>																							

事業名													
—				—				—					
3	1.2	_____			1.2	_____			1.2	_____			
	1	_____			1	_____			1	_____			
	0.8	_____			0.8	_____			0.8	_____			
	0.6	_____			0.6	_____			0.6	_____			
	0.4	_____			0.4	_____			0.4	_____			
	0.2	_____			0.2	_____			0.2	_____			
	0	_____			0	_____			0	_____			
		H26	H27	H28	H29年度目標	H26	H27	H28	H29年度目標	H26	H27	H28	H29年度目標
担当者評価													

◆施策の現状分析(指標の推移から見た現状分析)

1	指標の推移 <p>まちづくりセンターへの登録件数 (団体)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>登録件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H26</td> <td>122</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>120</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>124</td> </tr> <tr> <td>H32年度目標</td> <td>130</td> </tr> </tbody> </table>	年度	登録件数	H26	122	H27	120	H28	124	H32年度目標	130	指標の説明(設定理由) 市民協働の推進は、まちづくりセンターを中心に、場所や環境を構築することとなっており、その環境整備を行うセンターへの登録件数は、将来の協働の担い手となる団体の件数であると考えられます。
	年度	登録件数										
H26	122											
H27	120											
H28	124											
H32年度目標	130											
指標の分析	件数が増加することは、新たにまちづくり事業を実施する団体が掘り起こされていると考えられる。一方、登録したままで事業を実施していない団体もありうるため、精査整理する必要もある。											
2	指標の推移 <p>がまごおり市民まちづくりセンター (相談件数)(件)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>相談件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H26</td> <td>1,306</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>1,234</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>1,257</td> </tr> <tr> <td>H32年度目標</td> <td>1,275</td> </tr> </tbody> </table>	年度	相談件数	H26	1,306	H27	1,234	H28	1,257	H32年度目標	1,275	指標の説明(設定理由) まちづくり事業助成金応募には、がまごおり市民まちづくりセンターへの相談が必須となっており、市民協働の担い手づくりと事業者や行政との連携を強化するための、プラットフォーム的役割を担っています。 相談件数の推移は、まちづくりの進捗度合いを測るひとつの総合指標といえます。
	年度	相談件数										
H26	1,306											
H27	1,234											
H28	1,257											
H32年度目標	1,275											
指標の分析	まちづくりに関する事業について関心はあるが、どうしてよいかわからない団体(個人)について、相談を受ける。件数が増加することは、新たな人材が生まれてきていると考えられる。相談件数が増えると、市民企画公募まちづくり事業応募件数も増加すると考えられる。											

◆市民等からの参考意見等

市民サービス向上に向けた意見等
把握していない

◆今後の方針

No.	課題		今後の取組み
	件名	内容	
1	職員向けの協働に関する実践例の研修および意識の啓発	事業担当課で協働事業が実施できるよう、実践例を学ぶ機会を作る。	職員向け協働研修会を実施する。協働事業について、市民・事業者などと、行政とをつなぐような仕組みを構築する。
2	市民企画公募まちづくり事業助成金への応募団体数増加	まちづくり事業助成金への応募団体が限定的になりつつある。	助成金対象団体から使い勝手に関するヒアリングを重ね、周辺自治体からの情報も加味して、より使いやすい制度への見直し変更を適宜行っていく。
3			
4			

◆施策評価

構成事業の進捗状況	A:目標達成に向けて計画どおり進行している。
施策の進め方	B:一部見直しが必要である。
課長評価	<p>行政職員だけでなく市民も含めた“協働”の目指す姿を共に学習し、課題や問題意識の共有を図りながら、対等な立場で問題解決の契機を作り出せるよう、研修等を通して行政職員一人ひとりの“協働”に対する意識改革や知識の向上に努めるとともに、併せて実現可能な事業から事業担当課で積極的に“協働”を取り入れた事業を展開していくことが必要。今回予定されている研修を皮切りに、毎年継続することで、市役所の中においても協働スタイルがスタンダードになることを目指します。</p> <p>また、まちづくりセンターのサポートにより、助成金を活用した公益的事業の担い手となる市民団体は順調に育成されているものの、新たな応募団体を掘り起こすために、助成金制度をより魅力あるものに変革させていくといった仕掛けが必要である。</p> <p>加えて、助成金利用団体が、助成金が切れたからという理由で、活動を中止することのないように、他からの資金調達のできる力を育成していくことも課題となります。</p>

施策の進捗状況	B:目指す将来像実現に向けておおむね計画どおり進行している。
部長評価	<p>協働のまちづくりは、地域の多様な活動主体が公共の領域を共に担う「新しい公共」の考え方に立ち進められている。平成29年度に市職員向け協働研修会を新たに開催するが、市職員の中に市民協働により施策を実現していく考え方を浸透させることが必要である。市民まちづくりセンターが中心となり、まちづくりに関わる公益的団体の育成を行っているが、まちづくり助成金を利用する団体が減少傾向にある。新たな団体を育成する仕組みや助成制度の内容等の見直しを引き続き行い、協働のまちづくりを進める。また、助成団体から自立する団体への育成についても検討が必要である。</p>

事務事業一覧

総合計画	所管課	番号	事業名	人件費を除く 事業費(千円)	人件費(参考) (千円)	人工	評価 (担当者)	事業の 種別	新規 事業	達成 状況	市長マニ フェスト	実施 計画
6-1	協働まちづくり課	32	まちづくり事業	18,688	10,187	1.40	B	カ	オ	B	3	○